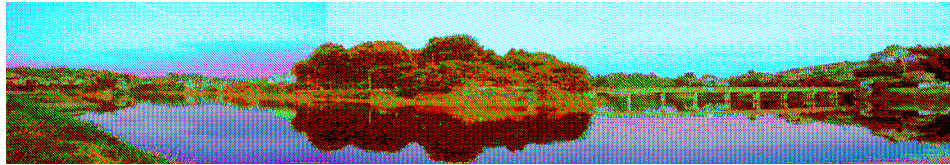


あやめ池学園南九条の会



核兵器廃絶から戦争のない世界をめざして

日本国憲法が公布され 63 年が経過しようとしています。そうした中、世界でも、日本でも、新しい政治の流れが加速しています。

オバマ米国大統領のプラハ（フラチャニ広場）での演説（2009年4月5日）「21世紀における核兵器の未来、という問題です。…核保有国として、核兵器を使用したことがある唯一の核保有国として、**米国には行動する道義的責任があります。**米国だけではこの活動で成功を収めることはできませんが、その先頭に立つことはできます。その活動を始めることはできます。従って本日、私は、米国が核兵器のない世界の平和と安全を追求する決意であることを、信念を持って明言いたします。…」

これを機に、9月24日、国連安全保障理事会は、核不拡散と核軍縮に関する首脳級の会合を開き、「核兵器のない世界」を目指す決議を全会一致で採択しました。

そして、そこに出席した鳩山首相は、「世界の指導者のみなさんにぜひ、広島・長崎を訪れて核兵器の悲惨さを心に刻んでいただければと思います。日本は、**核廃絶に向けて先頭に立たねばなりません。**」と演説し、国内外の非核平和の世論を大きく励ましました。

☆ これらは、「戦争の放棄」「戦力の不保持」など平和主義を規定する日本国憲法第九条を世界に広げる大きな流れと導くものです。

佐伯快勝師講演会(真言律宗総本山西大寺宗務長・浄瑠璃寺住職)

日時：11月14日午後1時30分開場、2時開会

場所：西大寺境内 興正（こうしょう）殿 参加協力券：500円（申し込みはメール又はFAXを）

講演会では、宗教者の立場から憲法九条への熱い思いを語っていただくことにしています。これを機会に、平和と生命の尊さ、人間の尊厳について一緒に考えましょう。

佐伯快勝師のプロフィール：1932年奈良生まれ。奈良学芸大学卒業。中学校教諭を経て61年浄瑠璃寺入山。68年から同寺住職。80年まで、京都府教育委員をつとめる。96年から真言律宗総本山西大寺宗務長。主な著書に『仏像を読む』（大和書房）『古寺めぐりの仏教常識』（朱鷺書房）など多数。

詳しくは、ホームページへ

奈良 憲法

検索



あやめ池学園南九条の会では、講演会、座談会、全戸チラシ配布、ニュース発行、映画の上映協力、駅頭での署名宣伝行動などにとりこんでいます。ひきつづき、ミニ集会など、より小さな集まりの単位で活動を広げていきます。カンパもよろしく！

「会」では、呼びかけへの賛同、ポスターミニステッカー掲示、などに取り組んでいます。
ご協力いただける方は、是非ご連絡を！

発行責任者 吉川好胤 あやめ池南1丁目3-32 09.10.24 n.o.11
http://9jo.e-nara.info mail ayameike9jo@hotmail.com fax 0742-44-0416